



▼6月13日
岡田小で恒例の田植え



岡田小学校の5年生は、「総合的な学習の時間」の授業で、学校近くの水田で恒例の田植えを行いました。児童たちは、慣れない田んぼに苦戦していましたが、最後には「もっとしたい」と意気込むほど、田植えを楽しんでいました。川本将大くん＝北川原＝も「初めて田植えができてうれしかった」と笑顔で話していました。今後、児童たちは草取りや水管理などを行いながら稲の生育を観察し、秋の収穫を目指します。

▼6月8日
輝くエミホテルの光



エミフルは、施設内にあるエミホテルの里で、ホテルの観覧会を行いました。ホテルは5周年記念として4月に放流されたもので、1、2、9日にも行われた観覧会には、多くの家族連れが訪れました。黄緑色に輝くホテルが舞うたびに、大きく上がる歓声。観覧会に来ていた松友心春・日和ちゃん姉妹＝西古泉＝は「きれい」と言いながら、指に止まって光っているホテルをうれしそうに眺めていました。

▼6月4日
町独自の交通安全ポスターを作製



松前町交通安全推進協議会は、町役場で1回目のワークショップを開き、本年度作製を目指す交通安全ポスターの内容を話し合いました。参加者は交通安全指導員、警察や企業の代表者ら25人。(株)わらびの 畠中智子さんとサコダデザイン(株) 迫田司さんの助言を受け、「観光と組み合わせる」「まちのPRも兼ねて」など意見を出し合いました。ポスターは、9月21日の交通茶屋で披露予定です。

▼5月24日
危険箇所をパトロール



梅雨や台風シーズンに備え、町の水防関係者は、河川などをパトロールし、危険箇所を点検しました。パトロールには、松山河川国道事務所、中予地方局、警察、消防や町などから21人が参加。重信川、長尾谷川や松前内港などを巡回し、危険箇所の状況を確認して、管理者から水防区域などの説明を受けました。

▼6月16日
自転車運転技術を競って



自転車の運転技術や交通ルールの知識を競う「交通安全こども・高齢者自転車愛媛県大会」は、松前公園体育館で開催され、伊予交通安全協会チームとして、矢野正次さん＝北黒田＝、逸見勝一さん＝上高柳＝、武本方之さん＝西古泉＝が参加しました。メンバーは、手信号をしながら、交差点や障害物のあるコースを安全運転で走行。個人の部で逸見さんが3位に入賞しました。

▼6月9日
鍵かけを忘れないで



日本ロックセキュリティ協同組合愛媛支部は、6月9日のロックの日になみ、自転車による来場者も多いエミフルで、鍵かけ広報キャンペーンを行いました。キャンペーンには警察のほか、伊予高校生などの多数のボランティアグループが参加。ワイヤーロック錠やチラシなど500セットを配布し、「自転車や家の鍵をしっかりとかけてください。盗難に気をつけてください」と防犯意識の向上を訴えていました。

▼6月7日
きれいな花が役場でお迎えます



伊予農業高等学校の園芸流通課の3年生12人は授業の一環で、役場玄関の花壇の植え替えを行いました。玄関を飾る新たな花は、ポチュラカ約300株。手際よく、丁寧に一つ一つを植えて、花壇を完成させました。生徒たちは「大事に育てて植えたポチュラカなので、役場に来た時は、ぜひきれいな花を見てほしいです」と話していました。

▼5月26日
リアルな地震を体感



北黒田自主防災訓練は、北黒田公民館で行われ、住民約100人が参加しました。訓練では初期消火訓練や住宅用火災警報器の実験のほか、起震車による地震体験を実施。参加した屋地岡鮎香さん、桃奈ちゃん親子は、震度7の揺れに顔を引きつらせ、「揺れるのが分かっていても、想像以上に怖かった。危ないので家具や飾り物の配置を考えたい」「家で起きたら怖い」と話していました。